

第73回
九州地区大学体育大会
剣道
2023



実施日	2023年12月2日（土） （代表者会議：12月1日（金））
会場	グローバルアリーナ （福岡県宗像市吉留46-1）
主催	九州地区大学体育協議会
事務局大学	福岡教育大学
主催競技校	福岡教育大学

大会日程

- 8：00 開 場 （審判・係員は8：00から入場可）
（監督・選手は8：30から入場可）
※一般の方の入場は会場の都合上お断りします。
- 8：30 審判会議
- 9：30 開会式
- 9：50 試合開始
男子団体 （一回戦からパート準決勝まで）
女子団体 （一回戦からパート準決勝まで）
男子団体パート決勝
女子団体パート決勝
男女準決勝
男女決勝
- 16：45 試合終了
- 17：00 閉会式

式 次 第

【 開 会 式 】

1. 開会宣言
2. 国旗掲揚
3. 国歌奏楽
4. 優勝杯返還
5. 大会委員長挨拶
6. 審判長説辞
7. 選手宣誓
8. 諸注意

【 閉 会 式 】

1. 成績発表
2. 表彰
3. 国旗降納
4. 審判長講評
5. 閉会宣言

第73回九州地区大学体育大会役員

※2023年度の開催時には異動（交代）等により学長名等、変更となる場合があります。

大会名誉会長	九州地区大学体育協議会会長	九州大学総長	石橋達朗
大会会長	福岡教育大学	学長	飯田慎司
大会副会長	福岡教育大学	学長	飯田慎司
	福岡女子大学	学長	向井剛
	福岡県立大学	学長	柴田洋三郎
	九州産業大学	学長	北島己佐吉
	福岡工業大学・短期大学部	学長	村山理一
	近畿大学産業理工学部	学部長	日高健
	近畿大学九州短期大学	学長	金俊華
大会実行委員長	福岡教育大学	副学長	石丸哲史
大会事務局長	福岡教育大学	学生課長	北村要

各 競 技 共 通 事 項

1. 参加資格

次の各項のいずれにも該当するものとする。

- (1) 九州地区大学体育協議会加盟大学の大学・短期大学の正規の課程に在学する者。
- (2) 在学期間が最短修業年限を超えていない者。ただし、在学期間には休学期間を含めないものとする。
- (3) 各競技団体アマチュア規定に違反していない者。

2. 組み合わせ方法

- (1) 各競技とも原則として学生の相互審判で行うものとする。
- (2) 組み合わせ試合方法は、それぞれの競技規則（規定）及び慣行を尊重する。
- (3) 組み合わせは主将会議（または代表者会議）等、出場大学の経費の節約に寄与するため原則として当番校（競技担当校）の責任抽選で行う。

※1. 強弱シード、地域シード制を取ることもあり得る。

※2. 競技によっては主将会議（または代表者会議）等を予定日までの適切な日に実施することができる。

- (4) 抽選に際しては、次の結果がでないような配慮をする事が望ましい。
 - (イ) 同一県内の大学が一回戦で当たること。
 - (ロ) 前年度一回戦で当たったチームが、再度一回戦で当たること。

3. 出場選手

申込み選手（補欠選手を含む）以外の出場は認めない。

4. 表 彰

表彰は原則として団体3位までとし、3位決定戦は行わない。

5. 傷害措置

- (1) 出場選手が試合中に傷害を受けた場合は、競技担当校は応急措置のみ行う。
- (2) 出場選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 出場選手には、全員対象とした傷害保険に大会事務局が加入する。

6. その他

- (1) 参加取り消しは、夏季大会・冬季大会とも各競技開始3週間までとする。
- (2) 出場選手は、スポーツ安全協会等の傷害保険に加入していることが望ましい。
各加盟校は、未加入者に対し加入の奨励に努めること。
- (3) 前回優勝校は、優勝杯を主将会議時に、必ず持参（返還）すること。
- (4) 各競技会場とも十分な駐車場が確保できないので、公共の交通機関等の利用を考慮すること。
- (5) ゴミの処理は、各参加大学で行う。
- (6) 新型コロナウイルス対策については、国の方針に基づき対応していくこととする。

剣 道

(競技担当校：福岡教育大学)

1. 期 日 令和5年12月2日(土)
2. 会 場 グローバルアリーナ体育館(福岡県宗像市吉留46-1)
3. チーム編成 (1) 1大学男子1チーム、女子1チーム。
(2) 男子11名以内とし、7名をもって試合を行う。
(3) 女子11名以内とし、5名をもって試合を行う。
ただし、男子チームは最小4名、女子チームは最小3名をもってチームとして出場を認める。
(4) 九体協加盟校である2以上の大学が統合した場合、統合後も同一大学から別々の団体として出場できるものとする。
4. 競技方法 (1) 団体勝者法によるトーナメント戦とする。(4試合場)
組み合わせは、各大学1名の立ち合いのもとオンラインでの抽選会により決定する。日程、ID・パスワード等は後日連絡する。
(2) 前回大会のベスト4をシード校とする。
(3) 敗者復活戦は行わない。
(4) 試合時間は男子5分3本勝負、女子5分3本勝負とし、勝負が決しない場合は引き分けとする。
(5) 勝者数及び総取得本数が同数の場合は代表戦により決する。
代表戦は自由代表とし、男子5分、女子5分の1本勝負で行う。
時間内に勝敗が決しない場合は、時間を区切らず延長戦を行う。
(6) メンバーの変更は代表者会議終了時までとする。それ以降の変更は認めない。ただし、オーダーの変更は自由である。
5. 規 則 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに同細則、及び剣道試合・審判運営要領、本大会申し合わせ事項に基づく。本大会申し合わせ事項は、大会注意事項と代表者会議並びに審判会議における確認事項及び主催大会実施にあたっての新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法によるものである。
6. 表 彰 男女とも第3位までとする(3位決定戦は行わない)。
7. 代表者会議 令和5年12月1日(金)
時間・会場については、追って通知する。

大会注意事項

1. 竹刀検査について

(ア) 竹刀検査については、以下のとおり行う。

① 前日の代表者会議（会議場所）および当日 8 時 40 分～11 時 00 分（体育館）で行う。

② 当日の検査は 1 試合目のチームから優先して行う。

(イ) 竹刀検査において使用許可を押しした竹刀のみ試合での使用を認める。

(ウ) 検査の基準については、別紙「竹刀検査要領について」のとおりとする。

*竹刀の柄革に大学名と氏名を記入しておくこと。

検査する竹刀は、一人三本までとする。規格外竹刀については、大会本部で預かり、全竹刀検査終了後に返却することとする。

2. 足袋、サポーター、テーピングについて

足袋、サポーター、テーピングの使用は原則として認めないが、医療上認める場合にのみ、各審判主任の許可により使用することができる。

3. 試合場・届出に関する事項

(ア) 試合場には、原則として選手、監督、監督代理、主務以外の入場は認めない。

(イ) 応援は拍手のみで行い、声援は禁止する。

(ウ) オーダー表は、各チームで準備し、出場する試合の一つ前の試合が始まるまでに、各会場の係に提出すること。

4. その他

(ア) 体育館内は全面禁煙。体育館外についても指定された場所以外での喫煙を禁止する。

(イ) カメラのフラッシュを用いた撮影を禁止する。

(ウ) 貴重品、靴等の管理は各大学で責任を持って行うこと。

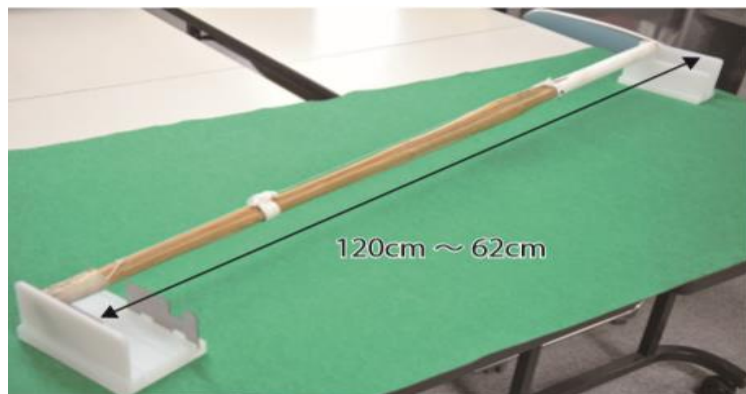
(エ) ゴミは各大学で持ち帰ること。

竹刀検査要領について

1. 竹・付属品の破損や中結の位置・緩み・竹刀の隙間について

目視により安全性を著しく損なう加工、形状の変更がなされていないか、安全性を損なう不自然な隙間や大きな隙間がないか検査する。なお、隙間については竹刀の柄部を持ち、弦側から竹刀を見て、反対側が透けている物については規格外とする。

2. 竹刀全長・先革長さ・先革先端部及びちくとう部最小直径値計測方法について



上記写真のような「全日本剣道連盟」公認の「竹刀ゲージ」を使用して竹刀の全長と先革長さ、先革先端部最小直径値について計測する。竹刀ゲージの所定の位置に竹刀を置いて手を離れた時に、自重で底まで沈む竹刀は規格外とする（写真は規格内）。

下記写真のような「全日本剣道連盟」公認のゲージ（新）を使用し、ちくとう部直径値(竹刀先端より 8.0 cmの部分、ちくとう対角最小直径)について計測する。(下記の写真は規格内)

尚、ちくとう部の計測は、弦を外側に向けて測定した後、内側にも向けても計測し、二方向ともに基準値を満たしていない場合は不合格とする。



竹刀の先革長は5cm以上、先端部最小直径値の計測については先端から1.5cmの位置を計測する。



3.大会における先革・竹刀・鏢規格

(1) 先革の規格

	直径(男子)	直径(女子)	長さ(男女共通)
一刀	26ミリメートル以上	25ミリメートル以上	50ミリメートル以上
二刀 大刀	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上	50ミリメートル以上
小刀	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上	50ミリメートル以上

※先革先端部の最小直径

(2) ちくとう部の規格

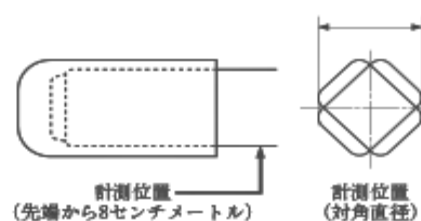
	直径(男子)	直径(女子)
一刀	21ミリメートル以上	20ミリメートル以上
二刀 大刀	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
小刀	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



(3) 竹刀の長さ及び重量

	長さ(男女共通)	重量(男子)	重量(女子)
一刀	120センチメートル以下	510グラム以上	440グラム以上
二刀 大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	400グラム以上
小刀	62センチメートル以下	280グラム～300グラム内	250グラム～280グラム内

※カーボン竹刀も同基準

(4) 鏢の規格

皮革、または化学製品の円形のものとし、直径9センチメートル以下

4. その他

特殊な竹刀やすべり止め柄は検査対象外とする。

剣道競技大会役員

大会委員長 本多 壮太郎 (福岡教育大学剣道部長)

顧問 角 正武 (九州学生剣道連盟会長)

審判長 教士八段 岩熊 昌毅

審判員

池田 孝博	石井 保幸	伊島 裕貴	出雲 誠
伊野 一樹	今川 嘉津磨	岩谷 努	上杉 大志
上田 啓二郎	大道 慶一郎	大森 靖雄	親川 光紀
河島 省朗	清田 健吾	古賀 圭祐	小林 真二
佐藤 英明	佐藤 倫明	島井 貴浩	下川 和秀
末松 稔	曾宮 健一	但馬 雅樹	立石 哲平
蘆林 幸喜	長崎 琢也	永見 賢太郎	西村 淳
橋本 翔馬	蓮尾 孝幸	林 嘉一	樋口 博文
深野 浩	深見 心治	藤野 文隆	藤森 晋作
松尾 甚汰	丸山 智史	簗田 大祐	宮園 幹夫
宮原 英宏	山田 雅士	山近 寛人	吉谷 修

以上 44 名

救護 山口 和子 (看護師)

学生実行委員 福岡教育大学

参加大学一覧

(順不同)

【男子 24校】

九州工業大学
九州大学
福岡教育大学
佐賀大学
長崎大学
熊本大学
大分大学
宮崎大学

鹿児島大学
鹿屋体育大学
北九州市立大学
九州共立大学
九州国際大学
九州産業大学
久留米大学
西南学院大学

日本経済大学
福岡工業大学
福岡大学
熊本学園大学
東海大学九州
別府大学
鹿児島国際大学
志學館大学

【女子 21校】

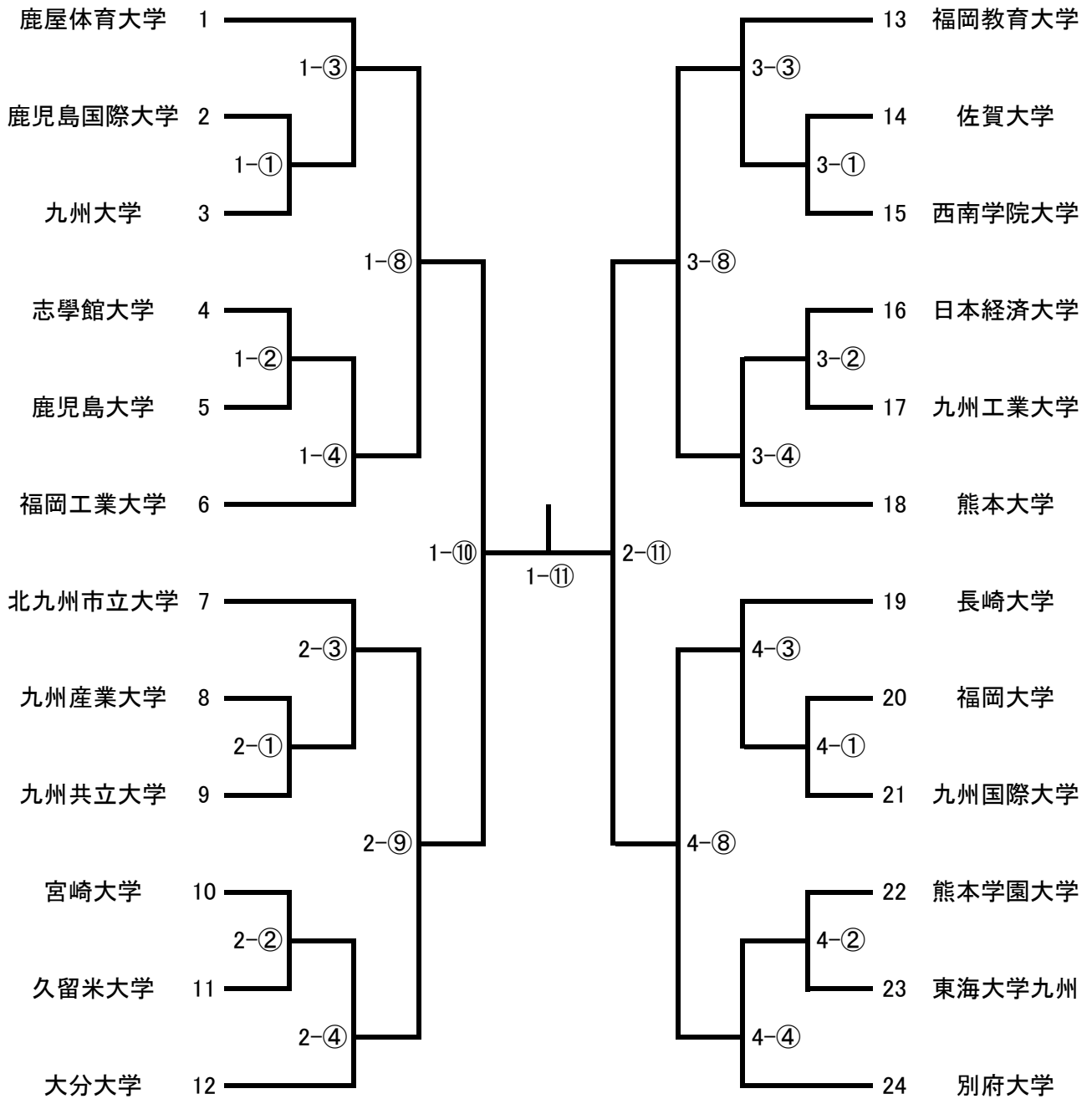
九州大学
福岡教育大学
佐賀大学
長崎大学
熊本大学
大分大学
鹿児島大学
鹿屋体育大学

北九州市立大学
九州国際大学
九州産業大学
九州女子大学
久留米大学
西南学院大学
中村学園大学
日本経済大学

福岡大学
熊本学園大学
別府大学
鹿児島国際大学
志學館大学

第73回九州地区大学体育大会

剣道男子団体 組み合わせ



第73回九州地区大学体育大会 剣道女子団体 組み合わせ

